

令和8年度 岡山県生涯学習センター運営協議会 第1回会議 開催要項

日時 令和8年7月30日(木) 10:00~12:00

場所 岡山県生涯学習センター 講義棟1階 会議室

1 開 会

(1) あいさつ

岡山県生涯学習センター所長

(2) 出席者自己紹介

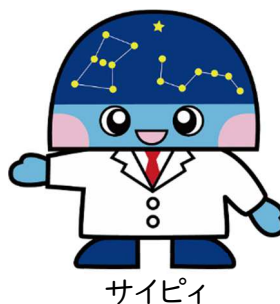
2 会長・副会長の選出

3 議 事

(1) 生涯学習センター事業の取組状況について

4 その他

5 閉 会



令和8年度 岡山県生涯学習センター運営協議会委員

(任期:R8.6.1~R10.5.31)

令和8年6月1日現在

	氏 名	所 属 ・ 役 職	備 考
1	浅野 浩一	岡山県中小企業家同友会 社員教育求人委員会委員	
2	荒金 徹	岡山県立烏城高等学校 校長	
3	大河原 三恵	山陽新聞社論説委員会 委員	
4	高平 亮	岡山NPOセンター 代表理事	
5	二階堂 裕子	ノートルダム清心女子大学 文学部現代社会学科 教授	
6	花房 功基	岡山県青年団協議会 常任理事	
7	春名 章範	美作市立勝田小学校 校長	
8	福島 治子	くらしき作陽大学 子ども教育学部 教授	
9	美咲 美佐子	特定非営利活動法人岡山市子どもセンター 代表理事	
10	横田 幸奈	ノートルダム清心女子大学 学生	

(50音順)

令和8年度 要覧

つながりづくり

Building Connections

人づくり

Human resource development

地域づくり

Community development



生涯学習センターキャラクター
ももらん♪

岡山県生涯学習センター

Okayama Prefectural Lifelong Learning Center

Contents

1 運営の基本方針	1
2 概 要	
1 組 織	1
2 沿 革	2
3 建設概要	4
4 施設概要	4
5 施設配置図	6
3 令和8年度事業体系	7
4 令和8年度主な事業計画	
1 地域の課題解決の中核となる人材の育成とネットワークづくり	8
2 生涯学習環境の充実	9
3 生涯学習に関する調査研究	10
4 科学に関する学習機会の提供	10
5 センター施設及び設備の充実	10
5 令和7年度事業実績	
1 地域の課題解決の中核となる人材の育成とネットワークづくり	11
2 生涯学習環境の充実	13
3 生涯学習に関する調査研究	14
4 科学に関する学習機会の提供	15
5 施設設備の利用状況	16
6 生涯学習情報提供システム（ばるネット岡山）	16
7 学習相談件数	17
8 視聴覚教材コーナー	17
9 図書コーナー	17
6 関係条例及び規則	
岡山県生涯学習センター条例	18
岡山県生涯学習センター条例施行規則	20
施設等利用料金表	21

1 運営の基本方針

岡山県生涯学習センターは、県民の生涯にわたる学習活動の振興を図るため、県の拠点施設として、「第4次岡山県教育振興基本計画」等を踏まえ、市町村や関係機関などとの連携を図りながら、次の事項を重点として運営する。

特に、持続可能な地域づくり、つながりづくりを目指し、生涯学習指導者等の地域人材の育成、調査研究、情報発信などの機能強化に努めるとともに、子どもから高齢者まで三世代の県民が、仲間（ばる）として、楽しく学習や交流ができるゾーン（「三学ばる岡山」）づくりを進める。

令和8年度取組の重点

① 地域の課題解決の中核となる人材の育成とネットワークづくり

- ◇市町村における生涯学習推進体制充実のための人材を育成
- ◇地域課題解決に向け、主体的に地域社会へ参画する人材を育成
- ◇教育振興基本計画 目標数値
生涯学習センター主催の人材育成に係る講座参加者数（累計） 490人→2,940人

② 生涯学習環境の充実

- ◇県民の様々な学習ニーズに応えるための情報提供と多様な機関との連携拡大
- ◇学校と地域の連携・協働の推進
- ◇市町村の公民館活動を支援
- ◇社会的包摂に向けた交流棟の利用促進

③ 生涯学習に関する調査研究

- ◇社会教育関係人材の活躍や、生涯学習環境の実態把握など今後の施策につながるテーマについて調査を取りまとめ報告
- ◇県生涯学習センターの今後の在り方についての他県の状況調査

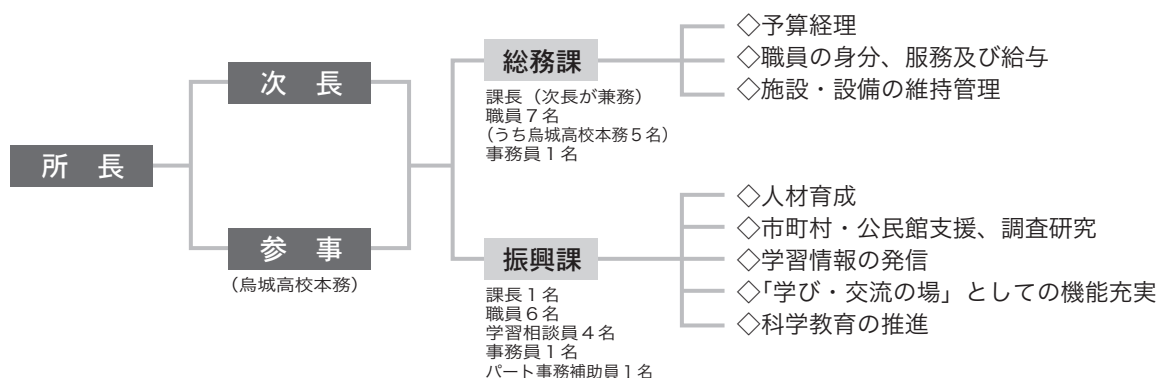
④ 科学に関する学習機会の提供

- ◇人と科学の未来館サイビアの運営支援（指定管理者事業実施）
- ◇各教育機関と連携した子どもへの学習機会の提供

⑤ センター施設及び設備の充実

2 概要

1 組織



2 沿 革

- 平成2年1月 中央教育審議会が文部大臣に対し「生涯学習の基盤整備について」を答申。
この中で、地域の生涯学習を推進するための中心機関となる「生涯学習推進センター」について、都道府県が設置することが適当である旨を答申した。
- 平成3年4月 第4次岡山県総合福祉計画の中で、学習情報の提供、学習相談、指導者の養成等を行う生涯学習推進センターの必要性及び単位制高等学校の整備を進めることが述べられた。
- 平成4年3月 岡山県生涯学習推進会議が、「岡山県における生涯学習推進の基本的な考え方」についての意見具申の中で、県の生涯学習推進の中核施設である「生涯学習推進センター」の早急な整備を求めた。
- 平成5年3月 岡山県立短期大学跡地に、生涯学習推進センター（仮称）と単位制に改編する県立鳥城高等学校を一体的に整備する「生涯学習推進センター（仮称）整備基本構想」策定
- 平成6年3月 「岡山県立短期大学跡地整備基本計画」策定
12月 「岡山県立鳥城高等学校・生涯学習推進センター（仮称）基本設計」完了
- 平成7年3月 「岡山県立鳥城高等学校・生涯学習推進センター（仮称）実施設計」完了
11月 建設工事着工
- 平成8年12月 岡山県生涯学習センター竣工
12月 12月議会において「岡山県生涯学習センター設置条例」制定
- 平成9年1月 同条例施行、機関設置
2月 岡山県生涯学習センターオープン記念式
2月 岡山県生涯学習情報提供システム「ばるネット岡山」稼働
5月 岡山県生涯学習大学「のびのびキャンパス岡山」開設
- 平成10年2月 「県立鳥城高等学校・県生涯学習センターの一体的運営に関する委員会」発足
10月 岡山県生涯学習情報提供システム「ばるネット岡山」が岡山情報ハイウェイに接続され、インターネット上で情報提供開始
- 平成12年6月 岡山県公民館連合会事務局を県教育庁生涯学習課から移管
- 平成12年度 文部省委嘱事業「生涯学習ボランティア推進フォーラム」、「キャリア開発学習情報提供推進事業」実施
11月 岡山県生涯学習推進中核施設連絡協議会を設立
- 平成13年3月 国庫補助「情報技術学習環境整備事業」によりパソコン教室2を整備
- 平成14年2月 岡山県生涯学習センター開所5周年記念事業を実施
3月 岡山県生涯学習情報提供システム「ばるネット岡山」を更新
4月 「おかやま長寿学園」を「岡山県生涯学習大学」に統合
4月 情報・創作棟4階 資料室をパソコン教室2として供用開始
6月 岡山県公民館連合会発足50周年に伴う記念事業を実施
7月 岡山県体験活動ボランティア活動支援センターを設置
- 平成17年4月 生涯学習・社会教育担当者向けの研修をリニューアル
- 平成18年3月 岡山県生涯学習推進施設中核施設連絡協議会を解散
11月 「まなびピア岡山2007」プレフェスティバルを開所10周年記念事業と兼ねて開催
- 平成19年2月 岡山県生涯学習情報提供システム「ばるネット岡山」を更新
4月 施設設備の維持管理業務及び施設等の利用許可業務等一部の業務に指定管理者制度を導入
4月 情報・創作棟4階 パソコン教室2をミーティング室4、データ入力室をパソコン教室2として供用開始
11月 「まなびピア岡山2007in三学ばる岡山」を開催
- 平成20年11月 池田動物園、県立児童会館、岡山県生涯学習センターで連携し「京山キッズゾーン」を立ち上げ、「第1回京山祭」を開催
11月 「おかやま学びフェスタ2008」を開催
- 平成21年4月 情報課を振興課に統合し新しく振興課とする。

平成23年 3月 県立児童会館閉館
9月 「岡山県生涯学習センター未来科学棟（仮称）整備基本計画」策定

平成24年 4月 「岡山県生涯学習センター運営協議会」設置
5月 「岡山県生涯学習センター未来科学棟（仮称）専門委員会」設置
（のちに「岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア専門委員会」に名称変更）
6月 岡山県生涯学習センター未来科学棟（仮称）建設工事着手
10月 新施設の名称が「人と科学の未来館サイピア」に決定

平成25年 3月 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア竣工
4月 施設設備の維持管理業務及び施設等の利用許可業務等の一部の業務に、人と科学の未来館サイピア及び太陽の丘公園（児童遊園地）の運営業務、喫茶棟の利用促進業務を加えて指定管理業務を開始
4月 情報・創作棟5階 教材制作室をミーティング室5として供用開始
4月 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア開館

平成26年 4月 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア 入館者10万人達成

平成27年 2月 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア 入館者20万人達成

平成28年度 岡山県生涯学習センター開所20周年記念事業を実施（11月・2月）

平成29年 8月 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア 入館者50万人達成

平成30年 2月 岡山県生涯学習情報提供システム「ばるネット岡山」を更新
4月 岡山県生涯学習センターの指定管理者更新

平成31年 2月 情報・創作棟の耐震工事竣工（平成30年7月着工）

令和元年11月 岡山県生涯学習センター囲障改修工事（1工区、2工区）竣工（令和元年7月着工）

令和2年 4月 情報・創作棟4階 パソコン教室1を中研修室、パソコン教室2をパソコン教室、情報・創作棟5階編集室をミーティング室6、録画・録音スタジオ及び調整室をスタジオ及び控室として供用開始

令和5年 4月 岡山県生涯学習センターの指定管理者更新
5月 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア 入館者100万人達成
11月 「岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア専門委員会」の解散
11月 情報・創作棟に無線LANを整備

令和6年 2月 太陽の丘公園（児童遊園地）遊具一部解体
（古城・ジャンボローラー・コンビネーション遊具等）

令和6年 5月 太陽の丘公園（児童遊園地）遊具整備事業公募型プロポーザル実施
9月 太陽の丘公園（児童遊園地）遊具整備工事着工

令和7年 3月 太陽の丘公園（児童遊園地）遊具整備工事竣工
太陽の丘公園（児童遊園地）リニューアルオープン記念式典を開催
4月 情報・創作棟4階 パソコン教室を小研修室として供用開始
6月 岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア 全天周デジタル投影システム交換工事（プラネタリウム投影機器の交換）着工
10月 岡山県生涯学習センター立体駐車場改修工事着工

令和8年 2月 岡山県生涯学習センター立体駐車場改修工事竣工
岡山県生涯学習センター人と科学の未来館サイピア 全天周デジタル投影システム交換工事（プラネタリウム投影機器の交換）竣工

3 建設概要

敷地面積 45,010㎡

建築面積 7,566㎡

延床面積 14,320㎡

構造規模

交 流 棟／鉄筋コンクリート造2階建

学 生 食 堂／鉄筋コンクリート造平屋建

情報・創作棟／鉄筋コンクリート造5階建

喫 茶 棟／鉄骨造平屋建

講 義 棟／鉄筋コンクリート造5階建

公 衆 便 所／鉄筋コンクリート造平屋建

体 育 館／鉄筋コンクリート造2階建

人と科学の未来館サイピア／鉄筋コンクリート造2階建

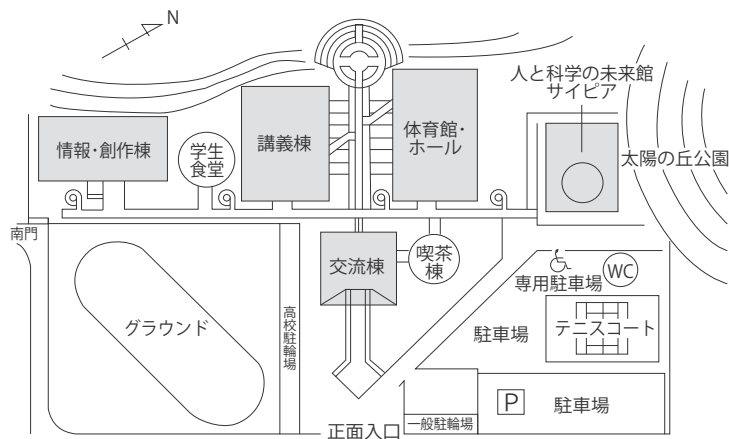
駐 車 場／鉄骨造、アスファルト・芝生舗装

4 施設概要

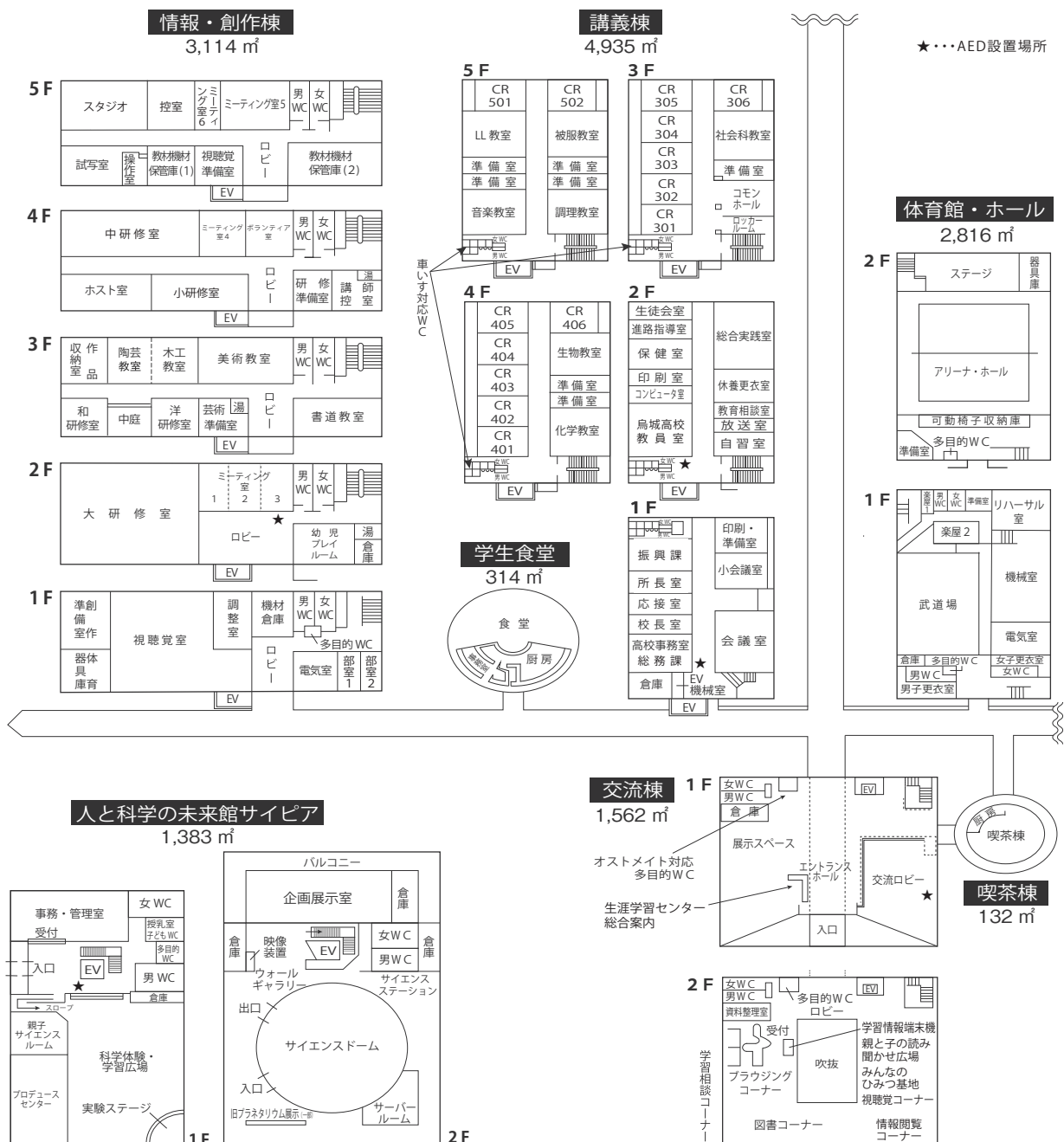
建 物	階別	室 名	面積	定員	主要設備内容
情 報 ・ 創 作 棟	1階	視 聴 覚 室	261㎡	72人	ハイビジョン対応のプロジェクター、その他各種映像再生機器
	2階	大 研 修 室	261㎡	150人	液晶プロジェクター、簡易ステージ、DVDビデオデッキ、演台、ホワイトボード、スクリーン
		ミーティング室1	28㎡	18人	ホワイトボード
		ミーティング室2	22㎡	12人	ホワイトボード
		ミーティング室3	28㎡	18人	ホワイトボード
		幼児プレイルーム	50㎡	—	幼児用絵本、おもちゃ、ビデオ付テレビ等
	3階	和 研 修 室	33㎡	—	茶道用道具（有料）
		洋 研 修 室	33㎡	12人	—
		陶 芸 教 室	39㎡	24人	作業台、電動ろくろ等陶芸工具
		木 工 教 室	39㎡	8人	卓上糸鋸盤等木工具
		美 術 教 室	80㎡	35人	チャートハンガー、各種画材用具等、プロジェクションテレビ
		書 道 教 室	66㎡	32人	チャートハンガー、プロジェクションテレビ
	4階	中 研 修 室	116㎡	60人	ホワイトボード、スクリーン、プロジェクター
		小 研 修 室	66㎡	42人	スクリーン、プロジェクター
		ボ ラ ン テ ィ ア 室	40㎡	18人	ホワイトボード、スクリーン
		ミーティング室4	40㎡	18人	ホワイトボード、スクリーン
		ホ ス ト 室	66㎡	—	—
		講 師 控 室	28㎡	—	—
	5階	ス タ ジ オ（控室）	116㎡	—	グランドピアノ（有料）
		ミーティング室5	58㎡	26人	ホワイトボード
		ミーティング室6	21㎡	12人	ホワイトボード
		試 写 室	66㎡	18人	プロジェクター、DVDプレーヤー、16ミリ映写機等
講 義 棟	1階	校 長 室	40㎡	—	—
		応 接 室	40㎡	—	—
		事 務 室	75㎡	—	（高校事務室、総務課）
		所 長 室	40㎡	—	—
		振 興 課	80㎡	—	—
		会 議 室	121㎡	63人	—
		小 会 議 室	64㎡	32人	—
		印 刷 ・ 準 備 室	64㎡	—	—

建 物	階別	室 名	面積	定員	主 要 設 備 内 容
講 義 棟	2階	教 員 室	160㎡	－	－
		コ ン ピ ュ ー タ 室	40㎡	－	－
		印 刷 室	40㎡	－	－
		保 健 室	66㎡	－	－
		進 路 指 導 室	54㎡	－	－
		生 徒 会 室	43㎡	－	－
		総 合 実 践 室	163㎡	－	パソコン42台
		休 養 更 衣 室	80㎡	－	－
		教 育 相 談 室	40㎡	－	－
		放 送 室	40㎡	－	－
		自 習 室	80㎡	－	－
	3階	CR(クラスルーム)×6	64㎡	40人	－
		社 会 科 教 室	120㎡	40人	ホワイトボード
		コ モ ン ホ ー ル	80㎡	－	自動販売機、洗面台
		ロ ッ カ ー ル ー ム	80㎡	－	－
	4階	CR(クラスルーム)×6	64㎡	40人	－
		生 物 教 室	120㎡	40人	－
		化 学 教 室	121㎡	40人	－
	5階	CR(クラスルーム)×2	64㎡	40人	－
		L L 教 室	120㎡	40人	LLシステム
		音 楽 教 室	117㎡	40人	グランドピアノ、CD等音響機器
		被 服 教 室	121㎡	40人	－
		調 理 教 室	120㎡	40人	－
交 流 棟	1階	展 示 ス ペ ー ス	200㎡	－	生涯学習センター総合案内、展示パネル、展示ケース
		交 流 口 ビ ー	220㎡	80人	プロジェクションテレビ
	2階	親と子の読み聞かせ広場	80㎡	－	－
		みんなのひみつ基地	77㎡	－	－
		視 聴 覚 コ ー ナ ー	3㎡	－	－
		情 報 閲 覧 コ ー ナ ー	144㎡	－	－
		学 習 相 談 コ ー ナ ー	80㎡	－	生涯学習情報提供システム公開端末機
体 育 館 ・ ホ ー ル	1階	武 道 場	336㎡	－	－
		リ ハ ー サ ル 室	93㎡	－	－
		楽 屋 1	12㎡	－	洗面台、丸椅子、コートハンガー
	2階	楽 屋 2	25㎡	－	洗面台、丸椅子、コートハンガー
		ア リ ー ナ	896㎡	500人	可動椅子500席 (有料)、各種音響・照明設備、プロジェクションテレビ、OHC
学 生 食 堂	1階		314㎡	220人	鳥城高等学校専用
喫 茶 棟	1階		132㎡	64人	(喫茶ばる)
グラウンド			7273㎡	－	夜間照明
テニスコート			1254㎡	－	オムニコート2面
駐 車 場		立 体 ・ 平 面	1751㎡	－	普通車180台、大型バス4台、身体障害者用1台
		芝 生	976㎡	－	普通車29台、身体障害者用3台
人 と 科 学 の 未 来 館 サイピア	1階	科学体験・学習広場	237㎡	－	液晶プロジェクター、大型モニター、スクリーン他
		プロデュースセンター	70㎡	－	ホワイトボード他
		親子サイエンスルーム	33㎡	－	幼児用絵本、おもちゃ、各種遊具他
	2階	企 画 展 示 室	101㎡	－	液晶プロジェクター、スクリーン他
		サイエンスドーム	176㎡	132人	投影機他

5 施設配置図



生涯学習センター・鳥城高等学校施設内配置図



3 令和8年度事業体系

地域の課題解決の中核となる人材の育成とネットワークづくり

- ・生涯学習・社会教育関係職員研修講座 初任者研修
- ・生涯学習・社会教育関係職員研修講座スキルアップ研修 ファシリテーション・コーディネーションスキルアップ講座
- ・【新】未来につながる共生社会づくり研修会
- ・【新】自分（ミライ）の生き方見つけ塾
- ・高校生×地域－思いをカタチにするお手伝いをします－
- ・地域と学校の連携・協働へ向けた研修会－基礎・発展－
- ・就学前の非認知能力育成支援のための人材養成研修会
- ・家庭教育支援者スキルアップ講座 ～すこやか家庭教育相談員養成講座～
- ・社会教育主事講習〔B〕
- ・【新】学びのあしあと－学習履歴デジタル化事業－

生涯学習環境の充実

◇生涯学習大学	・開催講座 「ココロうごく未来のジブン発見！ ～見て・聞いて・出会う・話して あなたから学ぶことの楽しさを知る～」 ・連携講座
◇岡山県公民館連合会	・館長・職員研修会 ・公民館職員が選ぶ！講座アワード
◇市町村支援	・生涯学習・社会教育よろず相談（市町村コンサルティング）
◇情報提供	・ぱるネット岡山の管理と運営 ・夢育パートナーズ
◇学習相談	・相談業務の充実と広報
◇発表、展示、体験、交流	・科学キッズフェスティバル in 京山祭 ・企画Lab.の運営 ・施設ボランティアの活動支援
◇広報	・HP、SNS等による発信
◇教材の活用と提供	・視聴覚教材、機材
◇生涯学習団体等への貸出	・情報・創作棟（研修室、会議室）の活用 ・交流棟の活用（展示、発表）

生涯学習に関する調査研究

◇調査研究	・生涯学習・社会教育にかかわる調査・研究
-------	----------------------

科学に関する学習機会の提供

◇サイピアの運営支援	・プラネタリウムプログラム ・科学実験教室 ・学校学習利用の促進 ・企画展示
◇JAXA連携事業	・社会教育支援（コスミックカレッジ、宇宙の学校 [®] 、宇宙教育指導者セミナー）

4 令和8年度 主な事業計画

1 地域の課題解決の中核となる人材の育成とネットワークづくり

事業名	主な内容	対象：定員	期間	予算
生涯学習・社会教育関係職員研修講座 初任者研修	生涯学習・社会教育行政の推進に必要な基礎的な知識・技能の研修を行い、行政職員や生涯学習推進者としての資質の向上を図る。また、職員間のネットワークづくりを支援する。	生涯学習・社会教育推進担当者で勤務年数が少ない方、基礎的な知識を学びたい方等	5月～10月	151千円
生涯学習・社会教育関係職員研修講座スキルアップ研修 ファシリテーション・コーディネーションスキルアップ講座	生涯学習・社会教育関係者が自らの事業に生かせるよう、その重要な要素となるコーディネーションやファシリテーションに焦点を当て、事業推進のキーパーソンとしての意識や能力の向上を図る。また、関係者のネットワークづくりを図る。	市町村行政担当者、公民館職員、NPO等生涯学習・社会教育団体関係者、地域学校協働活動関係者、首長部局（まちづくり等）等	10月	323千円
未来につながる共生社会づくり研修会	社会参加に制約のある人々（障がい者、外国人など、様々な状況に置かれた人々）と、取り巻く地域の方々がともに学び、交流する場づくりができる人材を育成する。	公民館職員等の社会教育行政職員、社会教育主事、社会教育士、社会教育関係団体、NPO関係者等	7月～11月	303千円
自分（ミライ）の生き方見つけ塾	県内の地域の人々と協力し合える関係づくりの土壌を耕している身近なロールモデルに触れることで、大学生や若者が意欲や自信、自己決定力や多様な他者と協働する姿勢を身につける。	大学生・社会人（10～20代）	5月～令和9年2月	557千円
高校生×地域 一思いをカタチにするお手伝いをしますー	高校生の発想を生かした地域課題の解決に繋がる事業を企画・運営することができるよう、生涯学習センター振興課員が、高校生、市町村行政担当部署、企業やNPO等の団体のコーディネートや助言等を行い、高校生が主体となる社会教育事業の推進を図る。	市町村生涯学習・社会教育担当部署、公民館（年間1市町村）	4月～12月	85千円
地域と学校の連携・協働へ向けた研修会ー基礎・発展ー	地域学校協働活動推進員や市町村担当者などが必要とするコーディネート力、ファシリテート力等の資質・能力の育成・向上を目的とする。	地域学校協働活動推進員または推進員として活躍が期待される方、市町村教育委員会担当者・社会教育関係職員	6月～10月	313千円
就学前の非認知能力育成支援のための人材養成研修会・フォローアップ研修	非認知能力の育成に特に重要な時期とされる就学前の子どもたちへの関わり方を保護者等が学べるように「就学前の非認知能力育成プログラム」を家庭教育講座等で進行できるファシリテーターの育成を図る。	子育て支援者（子育て関係NPOの職員、家庭教育支援チーム員、親プロファシリテーター、民生委員）、教職員等	7月～11月	383千円
家庭教育支援者スキルアップ講座～すこやか家庭教育相談員養成講座～	家庭教育支援団体や家庭教育支援チーム員、ファシリテーター等の家庭教育支援に携わる方々が、保護者からの相談に対応する時のポイントやスキルの習得を目指す。	家庭教育相談員、市町村関係職員、家庭教育支援チーム員、社会教育・学校教育関係職員等の家庭教育支援関係者、子育てサポーター・子育て支援団体	9月～10月	84千円
社会教育主事講習〔B〕	ひとづくりやつながりづくり、地域づくりの中心となることが期待されている社会教育主事育成のための講座を毎年開催し、県内の社会教育事業を進めていく人材を育成する。	社会教育主事講習規程に該当する者	令和9年1月～2月	332千円
学びのあしあとー学習履歴デジタル化事業ー	資格・スキルなどを証明・認証するデジタル証明書を利用し、センターの事業・研修に参加し学んだ履歴を残す（オープンバッジ）。	岡山県生涯学習センターの実施する事業・研修参加者	年間	430千円

2 生涯学習環境の充実

事業名	主な内容	対象：定員	期間	予算
生涯学習大学	県の特性を生かした講座を開設するとともに、多様な学習講座を体系化し情報提供する。さらに、学習成果を評価することにより、生涯学習の一層の振興を図る。 (開催講座) ココロうごく未来のジブン発見！～見て・聞いて・出会って・話して あなたから学ぶことの楽しさを知る～	県民一般	年間	
	(連携講座) 他の行政機関及び民間が主催する講座	定員 年3回各15名程度 定員 講座ごとに設定	年3回	1,035千円 1,300千円
岡山県公民館連合会研修会	持続的な地域づくりを担う公民館活動の推進に向けた研修を行い、職員や市町村公民館担当者の資質の向上を図る。また、県下の公民館等と連携し、地域の拠点として持続的な地域づくりを担う公民館活動の振興発展に寄与する。 ・館長・職員研修会 ・公民館職員が選ぶ！講座アワード	公民館職員・市町村教育委員会公民館担当者	5月～令和9年1月	県公連予算で対応
生涯学習・社会教育よろず相談	市町村の生涯学習・社会教育計画、各地域に応じた課題、諸事業などについて、大学関係者、県生涯学習センター社会教育主事等が、市町村教育委員会、公民館等に対するコンサルティングを行うことにより、より有効な生涯学習・社会教育推進体制の整備を図る。	市町村教育委員会	年間	35千円
生涯学習情報提供システムの管理と運営	「ばるネット岡山」システムを活用し、学習情報提供の充実を図る。		年間	運営費で対応
生涯学習情報の収集・整理	コンピュータネットワークで提供する「講座・イベント情報」「講師・ボランティア情報」等の更新と情報量の充実を図る。		常時	運営費で対応
夢育パートナーズ	企業・団体等有している専門的な知識や経験などを学校教育や休日・放課後等における教育活動に取り入れ、子どもの豊かな学びや成長を支援する仕組みづくりを推進する。	県民一般	年間	運営費で対応
学習相談	学習相談員が面談、手紙、電話、ファクシミリ、電子メールで、生涯学習に関する相談に応じる。	県民一般	常時	運営費で対応
科学キッズフェスティバル in 京山祭	生涯学習センターの施設の一部を開放し、体験や遊びのコーナーを設け、家族や仲間とのふれあいや交流の場を提供する。	県民一般	12月	互助助成事業予算で対応
発表・展示・交流	展示スペース、交流ロビー等を生涯学習の成果の発表の場として提供する。	生涯学習関連団体、県民一般	随時	運営費で対応
施設ボランティアの活動の促進	自己実現及び社会参加を目的に、自発的、自主的なボランティアとしての活動を促し、生涯学習センター、人と科学の未来館サイピアの運営機能の活性化を図る。	県民一般	年間	運営費で対応
	＜企画Lab.の運営＞ 社会貢献への思いをもった方や講座修了生等に実践の場を提供するとともに、県民に対しての出会い・交流の場を提供する。 ・交流棟での活動等 ＜イベントの運営補助＞ 各種イベント等の運営補助、出展ブースの企画・運営等の活動の場を提供する。 ・宇宙の学校®・サイピアサイエンスショー ・科学キッズフェスティバル in 京山祭等			
センターだより（情報誌）等の発行	生涯学習センターの事業等を紹介するために、要覧、リーフレット、情報誌等を作成し、関係機関等に配布する。	県民一般 関係機関	要覧年1回 情報誌年1回 リーフレット随時	運営費で対応
施設・設備の提供	県民に生涯学習センターの施設・設備を提供し、生涯学習を支援する。	関係機関、県民一般	常時	運営費で対応

3 生涯学習に関する調査研究

事業名	主な内容	対象：定員	期間	予算
調査研究	生涯学習・社会教育に関する調査・研究を実施する。	県民一般	年間	317千円

4 科学に関する学習機会の提供

事業名	主な内容	対象：定員	期間	予算
人と科学の未来館サイピアの運営支援 (指定管理者実施)	プラネタリウム投影 ドーム内イベント（コンサート、記念講演） 企画展示 科学実験教室等 学校学習の受入れ 子ども科学クラブ (子ども天文教室) (わくわく仮説実験教室) 友の会 科学フェスティバル in 京山祭 サイエンス・インストラクター パンフレット、チラシ、広報紙	県民一般 県民一般 県民一般 県民一般 小中学校等 会員 会員 県民一般 県民一般 県民一般	年間 年間 年間 休日、夏休み等 随時（平日） 年間8回 年間9回 交流会年1回 会報誌毎月発行 春・夏期 養成講座年4回 随時	
JAXAとの連携事業	JAXAとの事業連携に基づき、関係機関、団体や市町村教委等と連携を図り、学校教育及び社会教育支援事業を実施し、宇宙教育の振興を図る。 ○社会教育支援活動：コズミックカレッジ ：宇宙の学校® ：宇宙教育指導者セミナー ○パブリックビューイング	県民一般 県民一般 県民一般 県民一般	年1回 年4回 年1回 随時	1,111千円
連携・協働型事業	県教育委員会や大学・企業、NPOを含めた各種団体との連携・協働により、魅力的な事業の誘致、共催実施等を図る。	県民一般	随時	

5 センター施設及び設備の充実

5 令和7年度事業実績

1 地域の課題解決の中核となる人材の育成とネットワークづくり

事業名	実施期間	内 容	参加者数
生涯学習・社会教育 関係職員研修講座 初任者研修	令和7年5月23日	生涯学習・社会教育の推進に必要な基本的な知識の理解・技能の研修を行い、行政職員や生涯学習推進者としての資質向上を図った。 ◆第1回（岡山市新任公民館職員研修と兼ねる。） 【講義】「基礎から学ぶ生涯学習・社会教育」 講師 大分大学教育マネジメント機構 基盤教育センター 教授 岡田 正彦 【説明】「岡山県の社会教育行政の現状」 説明者 岡山県教育庁生涯学習課 総括副参事 畦田 真介 【ワークショップ】「地域のミリョク」 岡山市立操山公民館 主任（社会教育主事） 長門 昌子 岡山市立北公民館 主任（社会教育主事） 戸川 直子 岡山市立南公民館 主任（社会教育主事） 藤田 友望	51名
	令和7年10月3日	◆第2回 【トークセッション】 「行政職員としてのやりがい、社会教育の面白さや魅力について」 講師 備前市立日生地域公民館 館長 小橋 智裕 岡山市立御南西公民館 副主査（社会教育主事） 向井 幹子 津山市地域振興部生涯学習課 主事 芳原 菜穂 【グループワーク】「情報交換・ネットワークづくり」	47名
生涯学習・社会教育 関係職員研修講座ス キルアップ研修 ファシリテーション・ コーディネーション スキルアップ講座	令和7年9月25日 ～9月26日	生涯学習・社会教育関係者に必要なコーディネーションやファシリテーションのスキルに焦点を当て、事業推進のキーパーソンとしての意識や能力の向上を図った。 ◆1日目 【講義・演習】「コーディネートの全体像・ファシリテーションの技法」 講師 ふるばやしローカルデザイン事務所 代表 古林 拓也 ◆2日目 【講義・演習】「コーディネーションの技法①②③」 講師 ふるばやしローカルデザイン事務所 代表 古林 拓也	21名
生涯学習・社会教育 関係職員研修講座ス キルアップ研修 主体的に参画する住 民を育てる事業づく り	令和7年6月3日	地域課題を把握し、解決するために地域住民が主体的に関わっていく事業・講座を企画・立案し、実践を発表した。また、多様な人材を巻き込み、連携していくコーディネート力など、社会教育に携わる資質の向上を図った。 ◆第1回 【講義・演習】 「社会教育における地域人材の育成 ～地域住民の主体性を生かす事業計画～」 講師 福岡県立社会教育総合センター 参事兼社会教育振興室長（社会教育主事） 石津 峰	8名
	令和7年7月10日	◆第2回 【実践発表1】 「地域を動かす人づくり ～市民の学びとリーダー育成～」 講師 仙台市教育局生涯学習支援センター 主事兼社会教育主事 村田 智朗 【実践発表2】 「ちよこつと会議で住民の主体性を伸ばす」 講師 福岡市別府公民館 主事 中村 恭子 【演習】 「地域課題を取り扱った事業計画の立案」 講師 岡山県生涯学習センター 振興課員	6名
	令和8年1月16日	◆第3回 【実践発表・指導・講評】 講師 福岡県立社会教育総合センター 参事兼社会教育振興室長（社会教育主事） 石津 峰	7名

事業名	実施期間	内 容 等	参加者数
高校生×地域 －思いをカタチにする お手伝いをします－	令和7年10月2日 令和7年10月9日 令和7年10月23日 令和7年10月30日 令和7年11月6日 令和7年11月20日 令和7年12月10日 令和7年12月11日 令和7年12月24日 令和7年12月26日	対象市町村の社会教育・生涯学習関係部署や公民館等（以下、担当者）の担当者においては、高校生を主体とし、社会教育の視点を取り入れ、地域の課題の解決に繋げていく事業をつくるためのコーディネート力、ファシリテート力の向上を図った。 ◆県立鴨方高等学校×浅口市中央公民館 【スタートの会】 課題の掘り起こしと自分たちにできることを考える 【実施に向けて打合せ・準備】 【実施に向けて打合せ・準備】 【実施に向けて打合せ・準備】 【実施に向けて打合せ・準備】 【実施に向けて打合せ・準備】 【実地活動】 指田川のゴミ拾い 【事前準備】 イベントで行う工作の試作 【事前準備】 当日の流れや準備物について確認 【実践当日】 「冬GAKU ミニサブリ」への参加・イベント実施	いずれも 公民館関係 者1名 高校生 3～5名
地域と学校の連携・ 協働へ向けた研修会 －基礎・発展－	令和7年6月5日 令和7年11月18日	地域学校協働活動に関係する地域学校協働活動推進員や市町村担当者などが必要とするコーディネート力、ファシリテート力等の資質・能力の育成・向上を図った。 ◆第1回 －基礎－ 【行政説明】「地域学校協働活動の意義、地域学校協働活動推進員の役割について」 講師 岡山県教育庁生涯学習課員 【演習】「誰と何をやる？」 講師 岡山県生涯学習センター 振興課員 ◆第2回 －発展－ 【実践事例】「地域が笑顔になる『地域学校協働活動』について」 講師 福岡県福岡市教育委員会 福岡市津屋崎中学校区 統括地域コーディネーター 西田 明日香 【グループワーク】 講師 岡山県生涯学習センター 振興課員 【講義】「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的推進に向けて」 講師 文部科学省国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ	59名 72名
就学前の非認知能力 育成支援のための人材 養成研修会	令和7年7月9日 令和7年8月28日 令和7年11月27日	子育て支援者等を対象に講義・演習を行い、非認知能力を伸ばすための子どもへの関わり方を保護者等が学べるように「就学前の非認知能力育成プログラム」を進行できるファシリテーターの養成を図った。 ◆第1回 【行政説明】「本事業について」 講師 岡山県教育庁生涯学習課員 【講義】「非認知能力の伸ばし方」 講師 All HEROS合同会社 代表 中山 芳一 【演習】「保護者向け研修の体験」 講師 岡山県生涯学習センター 振興課員 ◆第2回 【演習】「保護者向け研修の体験」「プログラム実践」 講師 岡山県生涯学習センター 振興課員 ◆第3回 【実践発表】「フォローアップ研修」 講師 NPO法人子ども達の環境を考えるひこうせん 代表理事 赤迫 康代 美作市家庭教育支援チーム チーム員 梅澤 とし子 【演習】「情報交換（実施に向けて）」 講師 岡山県生涯学習センター 振興課員	27名 25名 20名

事業名	実施期間	内 容 等	参加者数
家庭教育支援者スキルアップ講座～すこやか家庭教育相談員養成講座～	令和7年10月8日	すこやか家庭教育相談員の養成と資質向上、また、家庭教育支援関係者、子育てサポーター等のスキルアップを図り、乳幼児期から少年期の家庭教育に関する専門的知識を習得した。 ◆第1回 【講義】『発達障害』ってなんだろう？ ～障害は、その子の全てではなく、1つの要素～ 講師 発達障害の子供を持つママのサポーター ぴい♥さば 古山 真紀子 【講義】「不登校傾向の子どもをもつ保護者への支援」 講師 県教育庁人権教育・生徒指導課 スクールソーシャルワーカー 中田 雅章 【講義】「デジタル時代の子育てを考えよう ～ネット・スマホとの付き合い方～」 講師 株式会社コムパレット 代表取締役 桐野 志摩美	104名
	令和7年10月30日	◆第2回 【講義】「傾聴スキルを支援に生かす」 講師 岡山大学学術研究院社会文化科学学域 教授 東條 光彦 【講義】「経済的困難を抱えた家庭へのアプローチ ～実体験をふまえて～」 講師 県教育庁人権教育・生徒指導課 スクールソーシャルワーカー 浅尾 真由美 【講義】「子どものココロとカラダ ～イマドキの性教育～」 講師 だいじょうぶらぼ 為清 淑子	93名
社会教育主事講習【B】	令和8年1月～2月	国立教育政策研究所社会教育実践研究センターが実施する社会教育主事講習の集合形式で実施する際の地方会場として開催した。 集合形式での講義・演習（生涯学習支援論、社会教育演習）の実施。 【生涯学習支援論】2/12～2/13「参加型学習の実践とファシリテーション技法」 【社会教育演習】2/16～2/20「事業計画立案の実践」	12名 11名

2 生涯学習環境の充実

事業名	実施期間	内 容 等	参加者数
生涯学習大学 ＜連携講座＞	年 間	行政機関及び民間等が主催する講座を連携講座として協力いただいた。 講座数：617講座、連携機関：97機関	
＜開催講座＞ ココロうごく未来の ジブン発見！ ～見て・聞いて・出 会って・話して あ なたから学ぶことの 楽しさを知る～	令和7年9月27日 令和7年12月21日 令和7年12月26日	子どもたちが、見て、聞いて、出会った人々と話すことをとおして、自らの視野を広げ、学びを得ることの楽しさを実感した。さらに、社会で活躍する大人と触れ合うことで、これからの自分について考え、主体的に学びを広げることができた。 【連携先】平林金属株式会社 リサイクルファーム御津 岡山県青少年教育センター 閑谷学校 岡山地方裁判所	6名 5名 15名
生涯学習・社会教育 よろず相談	年 間	市町村の生涯学習・社会教育計画、各地域に応じた課題、様々な事業などについて、大学関係者、県生涯学習センター社会教育主事が、市町村教育委員会、公民館等に対するコンサルティングを行うことにより、より有効な生涯学習・社会教育推進体制の整備を図った。 ◆1件（津山市地域振興部 生涯学習課） ◆内容「第5次津山市生涯学習推進計画について」	
生涯学習情報提供シ ステムの管理と運営	年 間	「ばるネット岡山」を活用し、講座・イベント、団体、講師等や「おかやま子ども応援人材バンク」の情報等、最新の生涯学習情報を提供するとともに、視聴覚教材のインターネット貸出予約を実施した。	
生涯学習情報の収 集・整理	年 間	ネットワークで提供する「講座・講演情報」「視聴覚教材情報」「講師・ボランティア情報」「子ども向け情報」「子育て支援情報」等12分類の情報収集・整理に努めた。「講師・ボランティア情報」「学習プログラム情報」の更新を、県・市町村・各種団体等と連携して行った。	
夢育パートナーズ	年 間	企業・団体が有している専門的な知識や経験などを学校教育や休日・放課後等における教育活動に取り入れ、子どもの豊かな学びや成長を支援する仕組みづくりを推進した。 ◆登録団体 128団体 ◆実績 908件	
学習相談	年 間	学習相談員が視聴覚教材の貸出実績に基づくニーズの分析をしたり、「おかやま子ども応援人材バンク」の相談事例を分野ごとに整理したりすることで、生涯学習に関するさまざまな個別の相談に応じた。	

事業名	実施期間	内 容 等	参加者数
施設ボランティア 企画Labの運営 イベントの運営・ 補助	年 間	主に小・中学生を対象に、交流棟2階交流ゾーンで科学キッズフェスティバル in 京山祭ブース出展、情報・創作棟施設を利用して交流イベントを、企画・運営した。 科学キッズフェスティバル in 京山祭の出展ブースの企画・運営、運営補助等の活動の場を提供した。	
科学キッズフェス ティバル in 京山祭	令和7年12月14日	県内の様々な機関や団体、高等学校、大学等と連携し、子どもから大人まで幅広い世代が楽しく体験しながら学べるイベントを開催した。	1,260名
岡山県公民館連合会 研修	令和7年5月30日	公民館が地域の重要な拠点として、豊かな地域づくりやそれを担う人づくりを推進するために、公民館館長及び職員を対象とした研修を行い、資質能力の向上を図った。 ◆第1回 【講義】「暮らしの喜びをともに創り出す公民館 ～目の前の時代と人に向き合う公民館に向けて～」 講師 九州大学大学院人間環境学研究院教育学部門 教授 岡 幸江	74名
	令和7年6月24日 (井原市)	◆第2回 【講義】「失敗をおそれず やってみたいをやってみよう！」	(井原市) 26名
	令和7年6月25日 (真庭市)	【演習】「講座づくりをやってみよう」 講師 大阪府大阪狭山市立公民館チーフ 小松 茂美	(真庭市) 14名
	令和7年12月4日 (倉敷市)	◆第3回 【講義】「社会教育事業における評価の意義と方法」	(倉敷市) 18名
	令和7年12月5日 (美作市)	【演習】「講座ごとの評価を考えよう」 講師 広島修道大学人文学部 教授 山川 尚美 文教大学人間科学部 教授 金藤 ふゆ子	(美作市) 12名
	令和8年1月27日	◆第4回 【表彰式】第9回「公民館職員が選ぶ！講座アワード」表彰式 【第8回「公民館職員が選ぶ！講座アワード」受賞館によるトークセッション】 講師 津山市広野公民館、津山市院庄公民館、岡山市立高島公民館	43名
情報・図書資料の収 集・整理	年 間	図書、逐次刊行物、新聞等を収集・整理し学習者に提供した。	
視聴覚コーナーの整 備・運営	年 間	郷土に関する映像やアニメーション映画等を提供した。	
視聴覚教材・機材の 整備、貸出	年 間	県内全域にわたる社会教育団体・学校等に対し、視聴覚教材・機材等の貸出をした。また、DVD20作品を購入し、視聴覚教材の整備に努めた。	
視聴覚教育の普及広 報活動	年 間	令和7年度版視聴覚教材新着リストを作成するとともに、一般への視聴覚教育の普及と視聴覚教材の利用促進に努めた。	
センターだより（情 報誌）等の発行	年 間	要覧（60部）、情報誌「生涯学習センターだより」（No.62: 5,200部、No.63: 4,900部）、リーフレット等を作成し、関係機関に配付し、センター事業等の紹介をした。	
発表・展示・体験・ 交流	年 間	展示スペースを38団体に提供した。自発的・自主的な活動を実践する場として交流棟1階交流ロビーを提供している。	
施設・設備の提供	年 間	県民に生涯学習センターの施設・設備を開放したり、貸出をしたりした。	

3 生涯学習に関する調査研究

事業名	実施期間	内 容 等
調査研究	年 間	令和6年度に実施した「生涯学習に関する意識調査」をホームページに掲載するとともに、市町村や関係機関等へ情報提供した。

4 科学に関する学習機会の提供

○ JAXAとの連携事業

事業名	実施期間	内 容 等	参加者数
社会教育支援	コズミックカレッジ	令和8年1月12日 科学教育として宇宙をテーマに、観察、実験、工作などの活動を通して、科学の楽しさや不思議さに触れ、科学への関心や探求意欲を喚起し、子どもたちの豊かな心を育み、好奇心、冒険心、匠の心を備えた創造的な青少年の育成を目指して行った。 【内容】「“星砂” ってなんだろう？」 ・地球、月、太陽の大きさと距離あてクイズ ・3Dメガネを使った平面プラネタリウム ・星砂を使った実験工作 講師 龍谷大学政策学部 教授 船田 智史	26名
	宇宙の学校®	子どもの心に自然と宇宙と生命への限らない愛着を呼び起こし、好奇心・冒険心・匠の心を豊かに備えた明るく元気な子どもを育むことを目的として、宇宙や自然科学をテーマにした話と実験・工作などを行う。 令和7年7月13日 第1回【内容】 ・開校式・オリエンテーション・熱気球 令和7年8月24日 第2回【内容】 ・望遠鏡・葉脈標本でしおりを作ろう 令和7年12月7日 第3回【内容】 ・大気圧を感じてみよう・紙とんぼ 令和8年2月8日 第4回【内容】 ・風見鶏、かさ袋ロケット・レポート発表会・閉校式	36家族 34家族 24家族 29家族
	宇宙教育指導者セミナー	令和7年6月1日 宇宙教育の指導者を目指している人や、「宇宙の学校®」の講師・ボランティア・スタッフを希望する人のための研修会を開催し、宇宙教育の理念、「宇宙の学校®」の意義、事業で用いる教材や指導方法等について研修する。 【内容】 ・「宇宙の学校®」の概要 ・岡山県「宇宙の学校®」で使用する宇宙教育教材の説明と演習	16名

5 施設設備の利用状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

(ア) 情報・創作棟利用（施設貸出）

(件)

施設設備名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
視聴覚室	6	5	7	8	8	5	13	6	5	10	10	7	90
大研修室	19	17	24	21	22	20	22	21	20	17	20	10	233
中研修室	23	16	21	20	18	21	29	18	16	21	20	23	246
小研修室	0	8	13	13	14	11	17	12	16	12	16	14	146
洋研修室	10	9	14	8	11	14	9	10	10	12	9	13	129
和研修室	7	9	10	8	8	7	10	5	7	6	11	8	96
ミーティング室1	15	22	22	23	20	15	19	24	13	14	18	25	230
ミーティング室2	17	20	18	19	16	14	19	23	15	15	20	20	216
ミーティング室3	15	10	18	18	16	14	13	14	15	14	12	20	179
ミーティング室4	19	25	20	22	23	18	21	21	18	22	22	18	249
ミーティング室5	20	19	24	26	22	22	25	25	20	24	28	27	282
ミーティング室6	25	21	24	22	22	27	27	26	14	22	23	18	271
美術教室	8	6	11	7	7	14	10	6	12	6	9	9	105
木工教室	8	9	13	7	5	11	10	8	11	7	9	9	107
陶芸教室	9	9	13	9	8	11	9	7	15	8	9	8	115
書道教室	17	17	22	17	15	17	19	17	21	17	19	17	215
ボランティア室	14	11	15	14	13	10	19	13	12	16	16	17	170
スタジオ（控室）	11	11	12	9	12	16	13	18	14	12	11	15	154
試写室	4	15	6	8	4	3	6	5	10	7	4	7	79

(イ) 交流棟利用（施設貸出）

(日)

施設設備名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
交流棟展示スペース	9	27	16	15	22	8	16	15	17	19	19	25	208

(ウ) 人と科学の未来館サイピア利用（施設貸出）

(件)

施設設備名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイエンスドーム	0	0	0	0	0	1	0	0	6	0	0	2	9
科学体験・学習広場	5	10	12	11	3	13	44	28	8	0	2	3	139
企画展示室	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	4
プロデュースセンター	1	1	1	1	0	1	0	3	3	2	1	1	15

(エ) 人と科学の未来館サイピア利用（施設入館等）

(人)

施設設備名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
サイピア入館者数	10,118	11,141	8,611	8,141	9,850	8,550	9,254	7,802	6,168	4,538	4,231	7,513	95,917
サイエンスドーム観覧者数	2,585	2,976	2,948	2,637	4,008	2,936	4,248	3,196	998	0	0	774	27,306

6 生涯学習情報提供システム（ぱるネット岡山）

データ保有数

(令和8年3月31日現在)

種 類	件 数	種 類	件 数	種 類	件 数	種 類	件 数
講座・イベント	5,962	団体・グループ	44	講師・ボランティア	139	学習プログラム	93
視聴覚教材	6,036	夢育パートナーズ	131	合 計			12,405

7 学習相談件数

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

種 類	件 数	種 類	件 数	種 類	件 数	合 計
講座・団体・講師	41	施設・設備	992	図書・DVD	63	1,194
視聴覚教材	18	夢育パートナーズ	15	学習プログラム・その他	65	

8 視聴覚教材コーナー

(ア) 保有本数

(令和8年3月31日現在)

DVD教材	ビデオ教材	16ミリ映画	合 計
1,093	3,229	1,692	6,014

(イ) 貸出状況

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

施設設備名		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用本数(本)	DVD教材	3	20	20	17	19	8	9	12	12	18	3	5	146
	ビデオ教材	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	16ミリ映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3	23	20	17	19	9	9	12	12	18	3	5	150
閲覧者数(人)	DVD教材	225	1,477	1,936	475	1,291	925	243	1,832	633	1,357	67	656	11,117
	ビデオ教材	0	19	0	0	0	130	0	0	0	0	0	0	149
	16ミリ映画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	225	1,496	1,936	475	1,291	1,055	243	1,832	633	1,357	67	656	11,266

9 図書コーナー

図書所蔵冊数

(令和8年3月31日現在)

区 分	冊 数	区 分	冊 数	区 分	冊 数
一般図書	20,912	購入雑誌	17タイトル	購入新聞	6紙

6 関係条例及び規則

岡山県生涯学習センター条例

〔平成8年12月24日〕
〔岡山県条例第39号〕

(目的及び設置)

第1条 県民の生涯にわたる学習活動（次条において「生涯学習」という。）の振興を図るため、岡山県生涯学習センター（以下「センター」という。）を岡山市に設置する。

(業 務)

第2条 センターは、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。

- (1) 生涯学習指導者の養成及び生涯学習関係者の研修
- (2) 生涯学習に関する情報の収集及び提供並びに生涯学習相談
- (3) 生涯学習に関する講座の開設
- (4) 生涯学習に関する調査及び研究
- (5) 科学に関する学習の機会の提供
- (6) センターの施設及び設備（以下「施設等」という。）の提供
- (7) 前各号に掲げるもののほか、センターの目的の達成に必要な業務

(開所時間及び休所日)

第3条 センターの開所時間及び休所日は、教育委員会規則で定める。

(指定管理者による管理)

第4条 センターの管理に関する業務のうち次条に規定する業務は、第13条第1項の規定により岡山県教育委員会（以下「教育委員会」という。）が指定するもの（以下「指定管理者」という。）に行わせるものとする。

(指定管理者が行う業務)

第5条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- (1) 施設等の維持管理に関すること。
- (2) 施設等の利用の許可に関すること。
- (3) 施設等の提供に関すること。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、センターの運営に関し教育委員会が必要と認める業務

(利用等の許可)

第6条 センターにおいて次に掲げる行為をしようとする者は、教育委員会規則で定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。許可を受けた事項を変更しようとするときも、同様とする。

- (1) 別表の1から3までに掲げる施設等の利用
- (2) サイエンスドームにおける天体運行等の投影の観覧

2 指定管理者は、センターの管理上必要な範囲内で前項の許可に条件を付することができる。

3 指定管理者が別に定める観覧券により観覧しようとする者については、第1項第2号の観覧に係る許可を受けたものとみなす。

(入所の制限等)

第7条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、センターへの入所を拒否し、又はセンターからの退去を命ずることができる。

- (1) 公共の秩序を乱し、又は善良の風俗を害するおそれがある者
- (2) 施設等を損傷するおそれがある者
- (3) 施設等の利用が、集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体の利益になると認める者
- (4) その他センターの管理上支障があると認める者

(許可の取消し等)

第8条 指定管理者は、次の各号のいずれかに該当する者に対して、第6条第1項の許可を取り消し、若しくはその条件を変更し、又は行為の中止、原状回復若しくはセンターからの退去を命ずることができる。

- (1) この条例若しくはこの条例に基づく教育委員会規則又はこれらの規定に基づく処分に違反している者
- (2) 偽りその他不正な手段により第6条第1項の許可を受けた者
- (3) 第6条第2項の条件に違反している者

2 指定管理者は、施設等に関する工事のためその他公益上やむを得ない必要が生じたときは、第6条第1項の許可を受けた者（次条において「利用者」という。）に対して、同項の許可を取り消し、又はその条件を変更することができる。

(利用料金)

第9条 第6条第1項の許可を受けた行為に係る料金（以下この条において「利用料金」という。）は、指定管理者にその収入として収受させる。

2 利用料金は、別表に掲げる基準額に0.5を乗じて得た額から当該基準額に1.5を乗じて得た額までの範囲内の額で指定管理者が知事の承認を受けて定める額とする。

3 利用者は、指定管理者に利用料金を前納しなければならない。ただし、指定管理者が別に納期を定めたときは、この限りでない。

4 指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を受け、利用料金を減免することができる。

5 納付した利用料金は、返還しない。ただし、利用者の責めに帰することができない理由により許可を受けた施設等を利用することができなくなったときその他指定管理者が相当の理由があると認めるときは、この限りでない。

(職員)

第10条 センターに、所長その他必要な職員を置く。

(指定管理者の公募)

第11条 教育委員会は、指定管理者の指定をしようとするときは、教育委員会規則で定めるところにより、当該指定を受けようとするものを公募するものとする。ただし、特別の理由がある場合は、この限りでない。

(指定管理者の指定の申請)

第12条 指定管理者の指定を受けようとするものは、センターの管理に係る事業計画書その他教育委員会規則で定める書類を添えて、教育委員会に申請しなければならない。

(指定管理者の指定)

第13条 教育委員会は、次の各号のいずれにも該当するもののうちから最も適当と認めるものを指定管理者として指定するものとする。

(1) 事業計画の内容が住民の平等な利用を確保することができるものであること。

(2) 事業計画の内容がセンターの機能を最大限に発揮させるとともに、その管理に係る経費の縮減が図られるものであること。

(3) 事業計画に沿った管理を安定して行うことができるものであること。

(4) その他センターの業務を効果的に行うため教育委員会が必要と認める基準に適合するものであること。

2 教育委員会は、前項の規定による指定をしたときは、その旨を告示するものとする。

(事業報告書の提出)

第14条 指定管理者は、教育委員会規則で定めるところにより、事業報告書を作成し、教育委員会に提出しなければならない。

(業務報告等)

第15条 教育委員会は、センターの管理の適正を期するため、指定管理者に対して、当該管理の業務又は経理の状況に関し報告を求め、実地について調査し、又は必要な指示をすることができる。

(指定の取消し等)

第16条 教育委員会は、指定管理者が前条の指示に従わないときその他当該指定管理者による管理を継続することが適当でないと認めるときは、その指定を取り消し、又は期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命ずることができる。

2 教育委員会は、前項の規定による指定の取消しをしたときは、その旨を告示するものとする。

(教育委員会規則への委任)

第17条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、平成9年1月1日から施行する。

(中略)

附 則

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

附 則

この条例は、令和6年4月1日から施行する。

附 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

附 則

この条例は、令和8年4月1日から施行する。

岡山県生涯学習センター条例別表（第6条、第9条関係）

- | | | |
|---------------------------------------|---|------|
| 1 施設（情報創作棟施設、人と科学の未来館サイピア施設） | } | (表略) |
| 2 冷暖房設備（情報創作棟冷暖房設備、人と科学の未来館サイピア冷暖房設備） | | |
| 3 設備金額（液晶プロジェクター等） | | |
| 4 観覧料（人と科学の未来館サイピア観覧料） | | |

岡山県生涯学習センター条例施行規則

〔平成8年12月24日
岡山県教育委員会規則第19号〕

(趣 旨)

第1条 この規則は、岡山県生涯学習センター条例（平成8年岡山県条例第39号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

(開 所 時 間)

第2条 岡山県生涯学習センター（以下「センター」という。）の開所時間は、次のとおりとする。

区 分		開所時間
児童遊園地		午前9時から午後5時まで
その他の区域	火曜日から土曜日まで（国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）を除く。）	午前9時から午後9時まで
	日曜日及び休日	午前9時から午後5時まで

2 前項の規定にかかわらず、岡山県教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、必要があると認めるときは、開所時間を臨時に変更することができる。この場合においては、あらかじめその旨をセンターの掲示板に公示するものとする。

(休 所 日)

第3条 センターの休所日は、次のとおりとする。

- (1) 月曜日（その日が休日に当たるときを除く。）
- (2) 休日の翌日（その日が休日でない火曜日から金曜日までに当たるときに限る。）
- (3) 12月28日から翌年の1月4日まで

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会は、必要があると認めるときは、休所日に開所し、又は臨時に休所日を定めることができる。この場合においては、あらかじめその旨をセンターの掲示板に公示するものとする。

(天体運行等の投影の回数等)

第4条 サイエンスドームにおける天体運行等の投影の回数及び開始時刻は、指定管理者（条例第4条に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）が教育委員会の承認を受けて定めるものとする。

(利用の許可の申請)

第5条 条例第六条第一項の規定により、条例別表に掲げる施設又は設備（以下「施設等」という。）の利用の許可又は許可を受けた事項の変更の許可を受けようとする者は、指定管理者が教育委員会の承認を受けて定める申請書を指定管理者に提出しなければならない。

(利用者等の遵守事項)

第6条 条例第六条第一項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。利用者の行う行事等のために入所する者も、同様とする。

- (1) 利用の許可を受けた施設以外の施設に立ち入らないこと。
- (2) 利用の許可を受けた設備以外の設備を利用しないこと。
- (3) 火災、盗難等の事故の発生予防に留意すること。
- (4) センターの職員又は指定管理者の指示に従うこと。
- (5) その他教育委員会又は指定管理者が必要と認める事項

(損壊の届出等)

第7条 利用者は、施設等を損壊し、又は滅失したときは、直ちに教育委員会又は指定管理者に届け出てその指示に従わなければならない。

(利用の終了の届出)

第8条 利用者（条例第6条第1項第2号の観覧に係る許可を受けた者を除く。）は、施設等の利用を終了したときは、速やかに指定管理者に届け出なければならない。

(視聴覚教材等の貸し出し)

第9条 視聴覚教材及び視聴覚機材の貸出しは、生涯学習の目的のために利用する場合に限り、行うものとする。

2 前項の貸出しを受けようとする者は、指定管理者が教育委員会の承認を受けて定める申請書を指定管理者に提出しなければならない。

(そ の 他)

第10条 この規則に定めるもののほか、センターの管理及び運営に関し必要な事項は、教育委員会、所長又は教育委員会の承認を受けて指定管理者が別に定める。

附 則

この規則は、平成9年1月1日から施行する。

(中略)

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

施設等利用料金表

(令和7年4月1日改正)

<情報・創作棟施設・設備利用>

(単位：円)

区分 施設・設備等(定員・面積・階)				9:00～ 12:00	13:00～ 17:00	18:00～ 21:00	9:00～ 17:00	13:00～ 21:00	9:00～ 21:00	冷房 (1時間当)	暖房 (1時間当)
視聴覚室	72人	261㎡	1F	8,250	11,100	8,250	21,900	21,900	32,850	650	540
大研修室	150人	261㎡	2F	7,800	10,350	7,800	20,550	20,550	30,750	650	540
中研修室	60人	116㎡	4F	3,150	4,200	3,150	8,700	8,700	12,900	270	220
洋研修室	12人	33㎡	3F	990	1,320	990	2,530	2,530	3,740	80	60
和研修室	8畳	33㎡	3F	660	880	660	1,760	1,760	2,750	80	60
ミーティング室①	18人	28㎡	2F	660	880	660	1,760	1,760	2,640	70	50
ミーティング室②	12人	22㎡	2F	550	660	550	1,320	1,320	2,090	50	40
ミーティング室③	18人	28㎡	2F	660	880	660	1,760	1,760	2,640	70	50
ミーティング室④	18人	40㎡	4F	880	1,100	880	2,200	2,200	3,300	90	80
ミーティング室⑤	26人	58㎡	5F	1,210	1,540	1,210	3,190	3,190	4,730	130	110
ミーティング室⑥	12人	21㎡	5F	550	660	550	1,320	1,320	2,090	50	40
美術教室	35人	80㎡	3F	3,190	4,180	3,190	8,470	8,470	12,650	390	310
木工教室	8人	39㎡	3F	1,100	1,430	1,100	2,860	2,860	4,180	90	70
陶芸教室	24人	39㎡	3F	880	1,210	880	2,310	2,310	3,520	90	70
書道教室	32人	66㎡	3F	1,320	1,760	1,320	3,520	3,520	5,390	150	130
小研修室	42人	66㎡	4F	1,800	2,450	1,800	5,100	5,100	7,600	150	130
ボランティア室	18人	40㎡	4F	880	1,100	880	2,200	2,200	3,300	90	80
スタジオ(控室)	－	116㎡	5F	2,310	3,080	2,310	6,380	6,380	9,460	270	220
試写室	18人	66㎡	5F	1,540	2,090	1,540	4,070	4,070	6,160	150	130
放送設備				一式1時間につき 420円(交流棟に保管しているもの)							
資料提示装置				一式1時間につき 160円(大研修室)							
液晶プロジェクター				一式1時間につき 260円(大研修室)							
茶道具				一式1時間につき 790円(和研修室)							
ピアノ				一式1時間につき 1,100円(スタジオ)							
陶芸窯				一台1時間につき 1,010円							

<人と科学の未来館サイピア施設利用>

区 分 施設・設備等 (定員・面積・階)				9:00 ～ 12:00	13:00 ～ 17:00	18:00 ～ 21:00	9:00 ～ 17:00	13:00 ～ 21:00	9:00 ～ 21:00	冷 房 (1時間当)	暖 房 (1時間当)	
サイエンス ドーム	投影装置を使用 する場合	132席	176㎡	2 F	51,100	68,100	51,100	136,200	136,200	204,300	1,200	1,130
	投影装置を使用 しない場合				8,900	11,900	8,900	23,700	23,700	35,500	1,200	1,130
科学体験・学習広場	—	—	237㎡	1 F	5,800	7,700	5,800	15,500	15,500	23,200	410	310
企 画 展 示 室	—	—	101㎡	2 F	2,100	2,900	2,100	5,700	5,700	8,500	170	130
プロデュースセンター	—	—	70㎡	1 F	1,800	2,300	1,800	4,700	4,700	7,000	120	100

※12:00～13:00及び17:00～18:00の使用料の額は13:00～17:00の使用料額の1/4の額とする。(10円未満切り上げ)

※1時間未満の時間は1時間として計算する。

冷房期間：6月1日～9月30日、暖房期間：12月1日～3月31日

特例期間：上記冷暖房期間の前後2週間程度(工事などのため、冷暖房の利用ができない場合がある。)

<人と科学の未来館サイピア観覧料>(1人1回につき)

(令和5年4月1日改正)

区分	観覧料	割引料金
一般(65歳未満)	530	団体480
一般(65歳以上)	320	団体270
高校生	310	団体250
小学生・中学生	110	団体90/ももっこ80
小学生未満	無料	無料

※友の会会員は年度内無料、団体利用(30名以上)及びももっこカード利用による観覧の場合は割引料金を適用する。ただし、特別投影及びイベント等を除く。



Okayama Prefectural Lifelong Learning Center

発行：岡山県生涯学習センター

ばるネット岡山

検索



〒700-0016 岡山市北区伊島町三丁目1番1号

<https://www.pal.pref.okayama.jp/>

<https://www.facebook.com/okasyogaise/>

https://x.com/oka_syogaise

https://www.instagram.com/oka_syogaise

開所時間 火曜日～土曜日：午前9時から午後9時まで

日曜日・祝日：午前9時から午後5時まで

閉所時間については、変更することがあります。

来所の際は事前にホームページでご確認ください。

休所日 月曜日（その日が祝日に当たるときを除く。）

祝日の翌日（その日が祝日でない火曜日から
金曜日までにあたることに限る。）

12月28日から翌年の1月4日まで

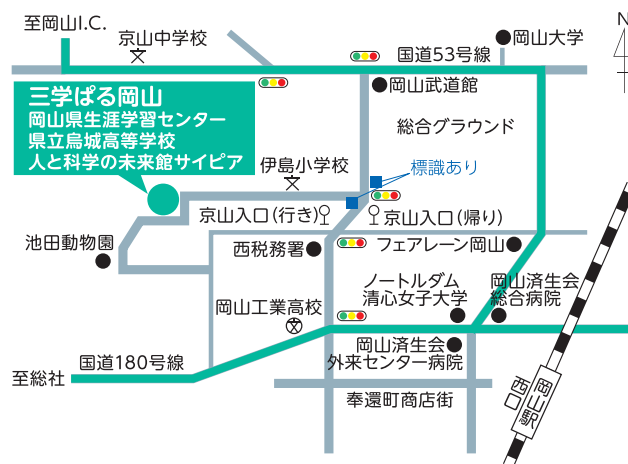
アクセス

車 JR岡山駅西口から約5分／山陽自動車道岡山I.C.から約10分、伊島小学校前を西進、つきあたり

バス 岡電バス：JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分（所要時間約13分）

徒歩 JR岡山駅西口から約25分（約1.7km）

※カーナビゲーションで「岡山県生涯学習センター」が見つからない場合は、「岡山県立鳥城高等学校」と入力してください。



- 総合案内 ☎086-251-9788 fax 086-251-9781 (施設・視聴覚教材等予約は総合案内で受付)
E-mail: uketsuke01@pal.pref.okayama.jp
- 総務課 ☎086-251-9750 fax 086-251-9757 E-mail: syogaise@pref.okayama.jp
- 振興課 ☎086-251-9751 fax 086-251-9757 E-mail: syogaise05@pref.okayama.jp
- 学習相談 ☎086-251-9758 fax 086-251-9757 E-mail: syogaise04@pref.okayama.jp